

様式1別紙

志摩市ふるさと応援特産品創出等支援事業 企画提案書 (記入例)

事業名称	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇プロジェクト
------	-------------------

1. 提案者について

①提案者の概要
<p>【提案者の事業概要をご記入ください】</p> <p>〇〇市で創業。国内・海外に独自の水産品仕入れルートを持っていることを強みとし、主に新鮮な水産品を食材とした加工工場を経営し30年以上になる。堅調なビジネスを展開し〇〇〇エリアで〇店舗を直営で運営している。今後、弊社の強みである独自の仕入れルート、長年培ってきた加工技術を活用し、物販・ECビジネスへの本格参入を考えている。</p>
②実績について
<p>【今回の提案事業の実績をご記入下さい、新規の場合はこれまでの事業実績をご記入ください】</p> <p>今回ご提案の商品については、既存返礼品の取扱いになりますが、創業以来30年以上事業を継続してきており、直近での加工事業の売上は、〇〇年〇〇円、〇〇年〇〇円、〇〇年〇〇円の実績があります。(受賞・表彰歴などあれば記載)</p>

2. 提案内容について

①事業の概要・全体図
<p>【どのような事業を行うのか事業の全体像及び補助対象経費の根拠となる施設、設備等との関連性も含めてご記入ください】</p> <p>【提案の課題や背景】</p> <p>上記のような環境・消費者ニーズ変化を課題と感じていたところ、CFで集めた寄附額に対し、補助対象経費として4割、商品売上げとして3割、計7割の支援が受けられる本施策を知り、またとないチャンスの機会と捉えている。</p> <p>【提案内容】</p> <p>志摩市高級水産加工品ブランド化プロジェクト(高級食材メインの水産品の加工・販売) 志摩市内に海産物加工場を新たに設置し、市内実店舗での販売(EC含む)を新規展開する。</p>
②創出予定のふるさと応援特産品(寄附返礼品)
<p>【返礼品名称、内容、品代、加工地又は原材料産地などについて、審査内容(新規性・市場性・経済波及効果など)を踏まえてご記入ください】</p> <p>【返礼品】</p> <p>伊勢えび・アワビ・牡蠣・あのりふぐ等の高級水産品の加工食品</p> <p>【新規性・市場性・経済波及効果】</p> <p>商品自体の新規性には乏しいが、伊勢えび・アワビ・牡蠣・あのりふぐ等の高級水産食材は富裕層から一定のニーズがあることに加え、また長年運営してきた地名度とブランド、弊社の加工技術、独自仕入れルートを活用した高級海産物の加工・販売はビジネスとして成立すると考えている。また、本市の課題として1次産品は多くあるものの、高級水産食材の特産品が少ないと感じているので、志摩市のオリジナルのブランド商品として、将来的に育てていきたい。</p>

③事業スケジュール

【事業着手は、クラウドファンディングが終了した後、交付決定日以降となります】

実施項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
加工場設置			→							
設備発注				→						
設置工事					→					
仕入・原材料調達							→			
お礼品発送								→	→	→
物販開始								→	→	→

補助金額（寄附総額の10分の4）が補助対象経費の50%に達したら事業を開始（秋ごろ見込み）し、加工場整備に着手、順次必要な準備を進め、2月下旬から返礼品発送を開始する。

④事業に関する法律、規制について

【事業実施に際して必要な許認可の申請、取得状況などについてご記入ください。】

※必要な許認可等の判断を市として行うものではございませんので、事業者の責により各種法令等を遵守したうえで、事業は実施してください。

- ・ 魚介類販売業許可
- ・ 水産製品製造業許可
- ・ 冷凍食品製造業許可

⑤寄附目標額に達しなかった場合について

【下記の選択肢から、目標未達時の事業実施・補助金交付に係る方針を選択してください】

プロジェクト失敗として事業は実施せず、補助金も受けない。

寄附実績額に応じた補助金を受け、残りの必要額は自己資金等により補完し、事業を実施する。

寄附状況を鑑み、クラウドファンディング募集期間中に判断する。

※なお、プロジェクト失敗となった場合においても寄附金は返還せず、寄附者へは寄附金額に応じた別の返礼品を送付します。

3. 収支計画について

事業の収支計画

※事業の収益性などに係る想定を示す項目ですので、補助対象経費に関わらず事業達成後のふるさと応援特産品に係る事業全体の収支計画についてご記入ください。

※別紙「収支計画書（補助対象経費の概算見積書）」のとおり

（注1）必要に応じて記入欄を増やして差し支えありません。